

	重点目標	評価の観点	評価：達成度判断基準	達成状況（考察と改善方針等）
1	基礎・基本の確実な定着 ①つけたい力を明確に持った教育計画 ②見通しをもった校内研修と実践の充実 ③基礎学力の定着のシステムの充実	<成果指標> ・児童アンケートの質問4・5・6の得点が8割を超える。	達成基準＝児童アンケートで全体得点が A：80%以上 (B)：70～80%未満（76%） C：50～70%未満 D：50%未満	「きれいな字でノートに書く」は上昇したが、「進んで発言している」が下がったので同じ評価である。児童が自信を持てるように全校で取り組んでいく。
		<満足度指標> ・「難しいことでもできるようにがんばっている」と答える保護者の得点が8割を超える。	達成基準：保護者アンケートで全体得点が A：80点以上 (B)：70～80点未満（76%） C：50～70点未満 D：50点未満	7月期と同じ評価だが、児童の解答が更に2%低下している。児童が成果を実感できる取り組みをいきたい。
		<努力指標> ・「研修課題を学年の実態に即して具体的に取り組んでいる」と答える教職員の得点が8割を超える。	達成基準＝教職員アンケートで全体得点が (A)：80点以上（88%） B：70～80点未満 C：50～70点未満 D：50点未満	7月期より6%上昇し良好である。取り組みを継続し、児童が成果を実感できるようにしていきたい。
2	豊かな人間関係作り・社会性の育成 ①道徳の授業の充実 ②児童の心の耕し ③生活指導の充実	<成果指標> ・「いま、学校は楽しい」と答える児童の得点が8割を超える。	達成基準＝児童アンケートで全体得点が (A)：80点以上（86%） B：70～80点未満 C：50～70点未満 D：50点未満	7月期より2%上昇している。今後も児童の変化に気づく教師の感性を大切にして組織的対応をしていきたい。
		<満足度指標> ・「学校ははじめ・不登校のない楽しい学級づくりに努めている」と答える保護者の得点が8割を超える。	達成基準：保護者アンケートで全体得点が (A)：80点以上（89%） B：70～80点未満 C：50～70点未満 D：50点未満	7月期から5%上昇している。校内研修を行い、組織的対応をしている成果であり、今後も継続していく。
		<努力指標> ・「子どもの不安や悩みを理解し、個に応じた指導に取り組んでいる。」と答える教職員の得点が8割を超える。	達成基準＝教職員アンケートで全体得点が (A)：80点以上（97%） B：70～80点未満 C：50～70点未満 D：50点未満	児童理解の会及び日常的に情報共有して、共通行動を行っている成果であり、今後も継続していく。

3	保護者・地域に信頼される学校作り ①開かれた学校 ②情報の公開 ③指導力の向上 ④教育公務員としての自覚	<成果指標> ・「学校は、子どもの事について気軽に相談できる」と答える保護者の得点が8割を超える。	達成基準：保護者アンケートで全体得点が (A)：80点以上 (85%) B：70～80点未満 C：50～70点未満 D：50点未満	7月期と同様に高いが、先生は話を聞いてくれるという回答が4%下がったので気を付けていく。
		<満足度指標> ・「教育方針や子どもの様子が学校・学級だよりやホームページ等で分かる」と答える保護者の得点が8割を超える。	達成基準：保護者アンケートで全体得点が (A)：80点以上 (86%) B：70～80点未満 C：50～70点未満 D：50点未満	ホームページの更新は学校評価での要望であり、今後も継続していく。
		<努力指標> ・「学級だよりで、学級経営方針や児童の様子を保護者に知らせている」と答える教職員の得点が8割を超える。	達成基準＝教職員アンケートで全体得点が (A)：80点以上 (97%) B：70～80点未満 C：50～70点未満 D：50点未満	非常に良好である。今後も継続してくが、ICTの活用で学級だよりの負担軽減策を講じたい。
		<努力指標> ・「地域の人材や素材を活用した授業を取り入れている」と答える教職員の得点が8割を超える。	達成基準＝教職員アンケートで全体得点が (A)：80点以上 (94%) B：70～80点未満 C：50～70点未満 D：50点未満	非常に良好であり、今後も継続していきたい。
4	プロとしての自分を磨き、子どもに関わりきる教職員 ①健康安全活動の充実 ②体力の向上	<成果指標> ・「指導計画に基づいて、教材教具を適切に整備・管理・活用している」と答える教職員の得点が8割を超える。	達成基準＝教職員アンケートで全体得点が (A)：80点以上 (81%) B：70～80点未満 C：50～70点未満 D：50点未満	良好であるが、8%下がっている。ギガスクールと連動させて改善を図っていく。
		<満足度指標> ・「学校は、安全・快適な環境づくりに努力している」と答える保護者の得点が8割を超える。	達成基準：保護者アンケートで全体得点が (A)：80点以上 (88%) B：70～80点未満 C：50～70点未満 D：50点未満	6%上昇しており、良好である。今後も児童への適切な指導と保護者への説明を継続していく。
		<努力指標> ・「学級経営目標や取り組みは、具体的で評価できる内容になっている。」と答える教職員の得点が8割を超える。	達成基準＝教職員アンケートで全体得点が (A)：80点以上 (89%) B：70～80点未満 C：50～70点未満 D：50点未満	良好である。今後も児童にもわかる具体的な取り組みを行っていく。

5	多忙化改善・業務の効率化 ①働き方改革の意識 ②業務の効率化の推進	<成果指標> ・「自分の業務に見通しを持ち、切や時間を意識して取り組んでいる」と答える教職員の得点が8割を超える。	達成基準＝教職員アンケートで全体得点が (A)：80点以上 (86%) B：70～80点未満 C：50～70点未満 D：50点未満	良好であるが、7%低下した。時間がかかる業務ほど早く着手するよう働きかけていく。
		<満足度指標> ・「業務改善を意識し、業務の効率化を図るための工夫をしている」と答える教職員の得点が8割を超える。	達成基準：教職員アンケートで全体得点が (A)：80点以上 (92%) B：70～80点未満 C：50～70点未満 D：50点未満	9%上昇して良好である。今後も行事の練習の縮減など業務改善とともに「教え方」を共有して指導の質の向上を図っていく。
		<努力指標> ・「効率的に業務を行うために、身辺（机まわり）を整理整頓し共有物の扱いにも気を配っている」と答える教職員が8割を超える。	達成基準＝教職員アンケートで全体得点が (A)：80点以上 (83%) B：70～80点未満 C：50～70点未満 D：50点未満	評価は同じだが10%低下している。今年度は職員室や倉庫などの整理整頓が進められた。この環境を維持するよう働きかけていく。